

実態把握方法（選択肢式）

6段階

( )の中から正しいことばを えらび を つけなさい

お父さん( で, が, に )ねむっている

ごはん( の, が, を )たべている

くるま( が, に, の )こしょうした

ねずみ( を, で, に )おいかけた

時計( を, と, に )買った 先生( の, で, が )走った

でぱーと( が, は, で )買い物をした

( きのう, らいしゅう, これから )遠足にいった

( あかいの, あかい, あか )りんご

( みどりの, みどりい, みどり )かさ

はさみ( と, に, で )かみ( は, を, に )きる

おもちゃが( いる, ある ) 女の子が( いる, ある )

学校( で, が, へ )いく 学校( で, が, へ )勉強する

え を みて しつもん に こたえなさい



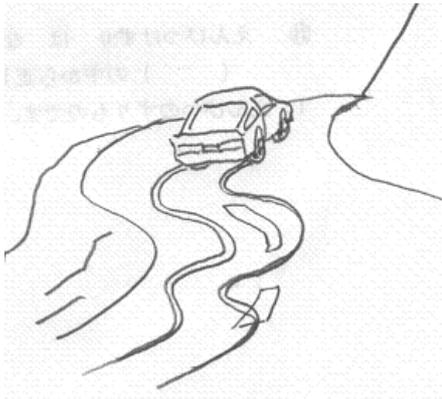
男の子は どうしたの

( ないている, わらっている, 男の子です )



どうして かさを さしているの

( かさだからです, 女の子です,  
雨がふっているからです )



くるまは どんなふう に 走っていますか  
( 赤い車です, カッコいい車です,  
ふらふら走っています )

( )の中から 正しい ことば を えらび をつけなさい  
テレビを見 ( るのは, ました, てから )おふるに入ります

えんぴつけずり は なにをするものですか

( )の中から 正しい ことば を えらび をつけなさい  
( えんぴつのずりものです, えんぴつでかくものです, えんぴつをけずるものです )

え をみて ことえましょう ( )のなかから 正しいものをえらんで  
をつけなさい



おとうさんが かたを  
(たたいている, たたいてもらっている,  
たたいてやっている)

( )の中から正しい ことば を えらび をつけなさい  
(これ この どれ)かたずけてね

(あれ あの あっち)は どこにいったかな?

7段階

( )の中から正しい ことばを えらび をつけなさい  
くるまに のっている( から, は, とか, のは )おとうさんです

ブランコ( と, が, に )のる すべりだい( で, が, は)あそぶ

おなかがいたい( のに, から, とは ) ほけんしつ に行きました  
むずかしい( とか, ので, でも )やめました

せんせい( に, と, が )おしえてくれました  
おいしゃさん( に, と, が )ちゅうしゃをしてもらいました

おとうさん( の, に, は )ぼく( から, まで, より)背が高い

なぜ歯をみがくのですか？

( むしばになりたいからです, 歯をみがくからです, 虫歯になりたくないからです)

( しかも, でも, もし )雨が( ふっても, ふったら, ふりました)遠足  
に行けない

ごはんを たべました( それでも, それでは, それから )歯をみがきました  
くつしたを( はいても, はいている, はいてから)くつをはきました

はじめ( のに, では, から )おわり( には, かも, まで )読みまし  
た

あさ おきる( ね, は, と )雨がふっていた  
あさ おきた。( ところが, しかし, すると )雨がふっていた

何のために 花に水をあげるのですか？

( )の中から正しい答えを選び をつけなさい  
( 花は水だからです, 花がかれないようにするためです,  
水をあげると花だからです )

おんなのこが( ないたり, なくて, ないたら)  
( わらって, わらった, わらったり)しています

( はじめて , それとも , はじめに ) ジャガイモを切って  
( ですから , つぎに , ところで ) にんじんを切って  
( さいしょに , ところで , それから ) にくを切った

スイッチを おし ( と , て , た ) 電気をつけます

かたをたたいて ( あげる , さげる , まげる )  
水をかけて ( とる , やる , もる )

雨がふっているよ。( だったら , だから , だけど ) かさがないの  
おなかがへったよ。( かも , もし , でも ) 食べるものがない

あめが ( もりもり , ずんずん , なかなか ) やみません  
あめが ( ほっと , ぐっと , やっと ) やみました

とびらを ( あけようとする , あけるする , あけまする )

あかちゃんがないた ( しかし , でも , すると ) おかあさんがやってきた  
ごはんをカレーをあたためた ( さいしょに , しかし , そうして ) おひるご  
はんにした

## 8 段階

( )の中から正しい言葉を えらび をつけなさい  
かさを持ってきました( ところが, どうしてかという, そうして)雨がふっ  
たらぬれるからです

どうして手をあらわないの? の答えとして( )の中から正しい言葉を えらび  
をつけなさい  
( または, もし, だって )水がつめたいんだもん

( )の中から正しい言葉を えらび をつけなさい  
ゆきがふるとスキーもできる( が, と, し )そりもできる

かわいい かわいがる と同じように言いかえると正しい言葉はどれですか  
さびしい ( さびしいがる, さびしがる, さびいしがる )

( )の中から正しい言葉をえらび をつけなさい  
おばさんの家に あかちゃんが  
( うまれたのだそうです, うまれましたかな, うまれたかなです )

あめが( ふるたそうです, ふるかもしれない, ふるかもない )

雨がふってきたらどうするの? の答えとして( )の中から正しい言葉をえらび  
をつけなさい  
よし子さんのかさに(させればいい, いれてもらえばいい, いれてあげればいい)

( )の中から正しい言葉をえらび をつけなさい  
おもちはおこめ( とか, から, まで )できている

スイッチを押し( ても, ません, たら )へやが明るくなりました  
スイッチを押しました。( ところが, ても, すると )へやが明るくなりまし  
た

おみせで色々なものを(かわなくても, かわないようにすること, かうことを )  
かいもの( です, かもしれない, といいます )

たかはしさん( と, が, に)ポスト( で, と, に)手紙  
( に, は, を )いれました。

( しばらくして, しばらくしない, しばらくで)雨がやみました  
( まもなく, まがもたなく, またもなく)夏やすみです  
( やっほ, とっと, やっと)勉強がおわりました  
( すぐ, ぐず, くす)ボールをかたづけなさい

子ども「お母さん あしたは はれる( かな, はず, ない )だよ」  
母 「どうしてわかるの？」  
子ども「だって テレビでいってたよ」

まどを( しめる, しまる, しまった )  
まどが( しめる, しまる, しまった )

プレゼントをもらった( ので, けど, かな)うれしい  
今日から春休み( なので, ところが, でも)うれしい

ぼく( は, に, を )おかあさん( と, が, に)もらった  
まめ( は, に, を)たべた

遠足にいった( ところ, とき, どんな )買ったよ  
あかちゃんの( ところ, ころ, とろ )かわいかったよ

これから ゲームを( する, した, している )  
昨日 ゲームを( する, した, している )  
今 ゲームを( する, した, している )

お母さんは ( 今, 昨日, これから ) せんたくをしています  
学校では( いつも, ときどき, 今)食べた あとに 歯をみがきます  
お母さんは( ときどき, 今, 昨日)わすれものをします

9 段階

丁寧な言い方をした時に正しいものを( )の中から選んで を付けなさい  
来る ( いらっしやい, いらっしやる, いったらっしやい )  
言う ( おっしやる, おしやれ, おしやべりする )

おやつを食べ( ても, ながら, ました )テレビを見ました

はさみは 切る( ところ, こと, もの )です  
体重測定 とは体重を測る( ところ, こと, もの )です  
音楽室は 音楽の勉強をする( ところ, こと, もの )です

まさお君は かぜをひいて ねている( かなです, そうです, うそです )

ろうかを はしっ( ては, てみて, てみる )いけません  
人をおしては( いけません, できません, しません )

時間に( なったら, なっても, なったよ )先生が来ません  
夜になってもお父さんが( 帰りました, 帰ってきません, 帰ったよ )

たべる + はじめる = たべはじめる  
よむ + はじめる = ( よむはじめる, よめる, よみはじめる )  
たべる + おわる = たべおわる  
のむ + おわる = ( のむおわる, のわる, のみおわる )

くもの上に乗っている( ようなね, ようにね, ようだね )  
ねこの( ように, ような, ようだ )かおをしている  
魚の( ような, ようだ, ように )およぎたい

例 なげる + あげる = なげあげる  
つむ + かさねる = ( つむかさねる, つみかさねる, つむさねる )

「たべだす」の「だす」と同じ使い方をしているものを( )から選んで を付  
けなさい  
( おいだす, おしだす, はしりだす )  
「外へだす」の「だす」と同じ使い方をしているものを( )から選んで を付  
けなさい  
( たべだす, あるきだす, はきだす )

お父さんの顔色が青くて くるし( いかなです, そうです, いです )

10段階

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

やおやさんでは ( なのに, どれを, どんな )やさいをうっていますか?

まさお君は ボールを かってもらった( らいいな, らしい, ました )

ろうかを( はしらいから, はしらないように, はしりませんから)

きをつけます

わすれものをしないように( きがついた, きづきました, きをつけます )

\*同時不可

例 たこが あがる たこを あげる

点数が 入る 点数を ( 入る, 入れる, 入れる, )

例 ドアを 開ける ドアが 開く

友達が 集める 友達が ( 集めく, 集まれる, 集まる )

ねずみが ねこに ( おいかけた, おいかけられた, おいかけさせた)

例 書くことができる 書ける

持つことができる ( 持つえる, 持ける, 持てる )

料理の仕方

(もし, ところが, はじめに)やさいをあらいました。(でも,そして,やっと)ほうちょうで やさいを切りました。(さいごに, しかし, つぎに)コンロの火をつけました。(それでも, ところが, それから)フライパンをコンロにのせました。(おわりに, さいしょに, しかし)フライパンでやさいをいためました

おかあさんがこどもに おもちゃを

( かたづけさせる, かたづける, かたづけた )

雨がふりそうだった( のに, ので, のような )かさを持ってきた

雨がふっている( のに, ので, のように)かさを持たないで出かけた

ふでばこを わすれて こまっていたとき

のり子さんが えんぴつを( かしてあげた, かしてくれた, かしてもらった )

ふでばこを わすれて こまっていたとき

のり子さんに けしごむを( かしてくれた, かしてもらった, かしてあげた)

1 1 段階

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

お父さんは ひとつ「よかった」と

( 言いました , 言っただけでした , 言ってみました )

お兄さんは「おなかがすいた」と

( 言いました , 言っただけでした , 言ってみました )

黒板に字が( 書いている , 書いてある , 書きました )

先生が字を( 書いている , 書いてある , 書きましょう )

くばる      くばった      さがる      ( さばった , さがった , さがた )

だす      だした      かく      ( かった , かいだ , かくた )

正しいいねいな言い方を( )の中から選んで を付けなさい

いる      ( います , います , いますです )

見た      ( 見ます , 見ました , 見ますです )

例 便利なことがあります      便利です

めんどうなことがあります

( めんどです , めんどうなことです , めんどうです )

例 質問をすることがあります      質問します

入院をすることがあります      ( 入院する , 入院です , 入院します )

例 勉強します      勉強をすることがあります

練習します

( 練習をすることです , 練習することがあります , 練習があります )

例 簡単です      簡単なことがあります

面倒です

( 面倒なことがあります , 面倒はあります , 面倒があります )

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

このやり方を おぼえておくと役に立つ

( かもしれません , かもしています , かもしれしています )

うかぶ      うかんだ      うむ      ( うまんだ , うんだ , うむんだ )

うれしい　　うれしかった

楽しい　　（　楽しいんだ，　楽しかった，　楽しった　）

書く　　書いた　　ぬぐ　　（　ぬぐいだ，　ぬいだ，　ぬった）

例　鳴る＋ない　　鳴らない

つかまる＋ない　　（　つかまるない，　つかまない，　つかまらない　）

（　　）の中から正しい言葉を選び　を付けなさい

（　もし，　ところで，　また　）かさがなかったら　ぬれていたかもしれない

もし　ぼうしを（　かぶったら，　かぶらなかったら，　かぶりましょう）

\*同時不可　　日射病になるかもしれない

（　とくに，　それは，　でも　）信号が黄色の時は気をつけましょう

（　でも，　また，　それで　）信号が青に変わっても　左右をよく見ましょう

信号が青でも車が走ってくることがあります。

（　そして，　それは，　でも　）運転手が赤信号で止まれなかった時に起こります

信号が青の時は歩いてもいいです（　また，　もし，　でも　）横断歩道でふざけるのはよくありません

雨の日はどうろがすべりやすくなっています（　それが，　それで，　それでも　）  
事故が起こりやすくなっています

読む　　読もう　　かたづける　（　かたづけるう，　かたづけよう，　かたろう　）  
とぶ　　（　とぶう，　とぼう，　ともう）

例　どうろがなおっていましたが　　どうろをなおしていました

家がたっていました

（　家をたたれていました，　家をたてていました，　家をいました　）

例　むずかしい＋ない　　むずかしくない

ふとい＋ない　　（　ふといない，　ふとってない，　ふとくない　）

例と同じ意味の「みる」を（　　）の中から選んで　を付けなさい

例　絵をみる　　（　やってみる，　絵をかいてみる，　写真をみる　）

本をよんでみる　（　絵本をみる，　テレビをみる，　日記を書いてみる）

( )の中から「しか」を使った正しい文章を選び を付けなさい

( ゆっくりとしか走ります , びっくりとしかおどろきます ,  
少ししか食べられません )

例と同じように「行く」を言いかえた時、正しい言葉を( )の中から選び を付け  
なさい

例 食べる 食べない 行く ( 行かない , 行かない , 行こうない )

例 食べる 食べます 行く ( 行くます , 行くべます , 行きます )

例 食べる 食べれば 行く ( 行くべば , 行けば , 行ければ )

例 食べる 食べよう 行く ( 行こう , 行くべよう , 行けば )

例 手をあらう 手をあらおうとした

パンを食べる

パンを(たべおうとした , たべるとした , たべようとした )

1 2 段階

(            )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

先生( に, を, が )子どもに 手紙を書きました

先生( に, を, が )子どもが 手紙を書きました

くじで 順番 (を, が, で ) 決める

くじを 順番 (を, が, で ) ひく

例と同じ意味の「が」を(            )の中から選んで を付けなさい

例 お父さんが会社に行く

( かぜをひいたお母さんだったが次の日は元気になった,  
先生はかぜをひいたが元気だ, 友だちが転校してしまってさびしい )

例 ボールをさがしたが見つからない

( ボールが見つからない, ボールは見つからないが平気だ,  
ボールを見つけようと努力したかどうかが大切だ )

例と同じ意味の「に」を(            )の中から選んで を付けなさい

例 先生に手紙を書きました

( いつもの時間に先生が手紙を書きました, 公園に散歩に行くことになりました  
それから先生はおくびょうになってしまいました )

例 朝になるとおなかが痛くなります

( 学校に行きたくなくなります, 放課後に部活動があります, 仙台に美術館があります )

例 うらしま太郎は, おじいさんになってしまいました

( 花子さんはおじいさんに手紙を書いてしまいました,  
うらしま太郎におじいさんが会いにきました,  
花子さんは3年生になりました )

例 お母さんにしかられてしまいました

( ノートを妹にやぶかれてしまいました, お店で迷子になってしまいました,  
お母さんに教えてしまいました )

(            )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

雨が降っている。( けど, だから, もし )でかけない。

雨が降っている。( けど, だから, もし )でかける。

赤いおはじき( とかを, などを, ばかり)集めた。他の色は少ししかない。

緑のおはじき（ だけ， も， の ）集めた。他には黄色や白のおはじきもある。

- ( だれか， どこか， どれか ) この本を動かしましたか？
- ( いつか， なにか， どれか ) あの山へ登ってみよう
- ( どこか， なにか， どれか ) きれいな海が見える所に行きたいね
- ( どこか， だれか， どれか ) 好きなおかしを食べていいよ
- ( なにか， どこか， いつか ) ほしいものを言ってごらん

例と同じ意味の文章を（ ）の中から選んで を付けなさい

例 いくら見回したってみえないのじゃ

- ( いくら見回しても見えないのじゃ， いくら見回したおかげで見えないのじゃ，  
いくら見回したら見えないのじゃ )

例 まほうのランプですって それはおもしろい

- ( まほうのランプだって それはおもしろい，  
まほうのランプにちがいない それはおもしろい，  
まほうのランプなのかな それはおもしろい )

「答え」を見て 質問文の（ ）に当てはまる言葉に を付けましょう

質問文 ( どんなふうに， どんないろの， どんなかたちの ) パンを食べたの？

答え ばくばくと食べていました。

例にならって一つの文章を二つに分けましょう

例 頭の黒い鳥が，細い木の枝に止まっている



ぼくは，お母さんからもらった豆を食べた



( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

観光バスは旅行を楽しむ( からの， ための， ものの ) 乗り物です。

ものの働きの説明する言い方で( )に当てはまる正しい言葉を選んで を付けま  
しょう

かさは，雨にぬれないように( するものです， するです， なるのです )

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

私はジョンにエサと水をやることにしています。

- ( ところが， しながら， それだけではなくて )

毎朝，散歩に連れて行くようにしています。

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい  
( どこかで， なにかで， いつかで )夕飯を食べていこう

例 どんなにさがしても 見つけることができない  
( そんなに， いくつ， いくら )さがしても 見つけることができない

えんぴつは書く(ところ こと もの)で消しゴムは(こと もの ところ)です

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい  
古いランプをこすりました( すると， つまり， ですから )  
大男があらわれました。

赤は止まれです。( つまり， すると， やっと )  
道路を渡ってはいけないということです

氷の上は大変すべりやすいです( ですから， すると， このことから )  
ころばないようにするためにはすべり止めが必要です。

動物は火を怖がります( このことから， ですから， すると )  
人間は動物から身を守るために火を使うことを考えました。

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい  
車を生産( する， とる， です )  
台風で電気が停電( とる， ます， する )

あぶない あぶなくなる  
大きい ( 大きいなる， 大きくなる， 大きいです )

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい  
( このように， どのように， ように )  
乗り物がなくなると困ることがあります。

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい  
7時( から， ので， とは )テレビを見るつもりです。  
終わって( ので， から， しかし )ではいけない  
約束をしていた( から， ので， とは )です

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

21 よしお君は力持ちではありません（ それで， それでも， それだから ）  
重いマットを引きずりながら運びました。

（ ）の中から正しい言葉を選び を付けなさい

22 山の中はとても（ 静かだ， 静かな， 静かに）

（ 静かだ， 静かな， 静かに ）町

（ 静かだ， 静かな， 静かに ）なる

1 3 段階

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

おかず( だけ, とか, など)を食べた。ごはんは, ぜんぜん食べなかった。

公園に行った。

ブランコ( は, だけ, も )すべりだい( は, だけ, も)やった

かさこじぞう( とか, という, なんて )劇を見ました

2つの文章を1つにつなぐ時に正しい言葉を( )から選んで を付けなさい

例 電車に乗った 町に行った

電車( で に を )町に行った

はさみを使った 色紙を切った

はさみ( を に で )色紙を切った

( )の中から正しい言葉を選び を付けなさい

歯をみがいた( し, が, ら )顔も洗った

食べすぎる( し, は, と )お腹をこわしますよ

別の言い方にした時, 同じ意味になる言葉を( )から選んで を付けましょう

まず, 手をあらってから給食を食べましょう

( はじめに, それから, もしも ), 手をあらってから給食を食べましょう

終わった場合, 今やっている場合, これからやる場合の言い方で正しい言葉を( )

から選んで を付けましょう

終わった場合 なわとびを( した, している, する )

今やっている場合 なわとびを( した, している, する )

これからやる場合 なわとびを( した, している, する )

例と同じ「かける」の意味の文を選び記号に を付けましょう

例 窓の所へかけていった

ア かけっこをしよう イ イスにこしかけた ウ 花に水をかけた

例 肩に手をかけた

ア お腹に毛布をかけた イ 肩にお湯をかけた ウ カギをかける

例 イスにこしをかけて新聞を読む

ア イスにほうきをたてかける      イ ベンチにかけて弁当を食べる

ウ イスに水をかける

\_\_\_\_\_の言葉を言いかえた時、正しい言葉を(      )から選んで を付けましょう  
これから 勉強をはじめます

( 今から, からから, それから )勉強をはじめます

ころんで、ひざをすりむきました それに 手もいたいです

ころんで、ひざをすりむきました ( その上, どの上, あの上 )  
手もいたいです

転んで骨折してしまいました。 それで 病院に通っています

転んで骨折してしまいました。( というわけで, ということは, というよりも )  
病院に通っています

例と同じ意味の「～よう」を使った文章を選んで記号に を付けましょう

例 おじいさんの家に出かけようとする

ア おやつを食べようとする

イ 花のようなにおい

ウ 歩けるようになった

例 ひまわりのように美しい

ア 名前を呼ぶと手をあげるようになった

イ 魚のように泳いだ

ウ 本を借りようとしていたところです

例 犬が何かを見つけたようです

ア 今, ゴールしたようです

イ プロ野球の選手のようなスイング

ウ 火をつけようとすると

例 100メートル泳げるようになる

- ア 火がついたように泣く
- イ かけ算九九が言えるようになりたい
- ウ ドアを閉めようとすると

( )の中から正しい言葉を選んで丸を付けましょう  
名前を呼ぶと、とんでくる( ような, ようは, ように )になりました

さっき、マラソンをやって( きました, きます, です )

( )の中から正しい言葉を選んで丸を付けましょう  
犬のジョニーは弟のポケットに  
口をつっこむようになりました( ところが, それは, どれが )弟のポケット  
にはいつも甘いお菓子が入っていたからです